

日本医用歯科機器学会誌 投稿規定

1. 学会誌への投稿においては、原則として著者は全員会員であること。
2. 原稿は、1 ページ目を標題とし、和文の表題、著者名および著者の所属機関と所在地、別刷必要冊数を記載する。
なお、共著者がある場合には 1)、2) …で、所属を区分する。
3. 原稿は、2 ページ目から本文を始める。
 - 1) 一般講演においては、緒言、材料・方法、結果、考察、結論、引用文献の順に記載する。
 - (1) 緒言：開発の背景・発想の主旨…
 - (2) 材料・方法：装置の構造、特徴、使用方法…
 - (3) 結果：装置、機器の使用結果または成績…
 - (4) 考察：装置、機器の優位性、他の類似機器との比較、発展性…
 - (5) 結論：開発装置、機器の使用結果のまとめ
 - (6) 引用文献：開発、使用に関する先駆者の文献を必要最小限に…
原著・総説は、著者名. 論文標題. 雑誌名 西暦年；巻：引用ページの初めと終わり。
単行書は、著者名. 書名. 版：出版社名；出版年；引用ページの初めと終わり（頭に p. をつける）。
 - 2) 特別講演・シンポジウムにおいては、機器の特性などを中心に記載する。
4. 原稿はすべて、A4 判紙に横 23 文字、縦 24 行、10 ポイントでワードプロセッサを使用して記載する。
5. 図・表・写真は 1 枚あたり約 200 字となる。図・表及び写真はすべてモノクロ（白黒）印刷とする。本文とは別に、可及的に鮮明なものを添付する。
6. 原稿は、表題、本文、図、表、写真を含めて刷上がりで A4 判紙偶数ページ（2, 4, 6, 8 ページまで）になるよう記載する
7. 原稿は Microsoft Office Word で作成し、図表は Microsoft Office Excel、jpg、bmp、tif、pdf とし、印刷時に十分に明瞭なものを添付する。ファイル名は著者の名前から始まるものとし、ファイル内容がわかりやすいようにする。
8. 原稿の送付先は以下のアドレスに原則としてメール送付する。送付できない場合は郵送でも受け付ける。ファイルサイズが大きい場合はファイル転送サービス等を利用する。送付された原稿は返却しない。
送付先 JJDentEquip @ gmail.com
〒113-8549 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学歯学部口腔保健工学専攻口腔機材開発工学分野内
日本医用歯科機器学会編集担当
9. 原稿掲載料は無料であるが、別刷り費用は著者負担とする（原稿提出時に別刷冊数を明記）。
10. 著者による校正は初校のみとし、誤字、脱字などの訂正にとどめ、指定された期日までに返却する。